

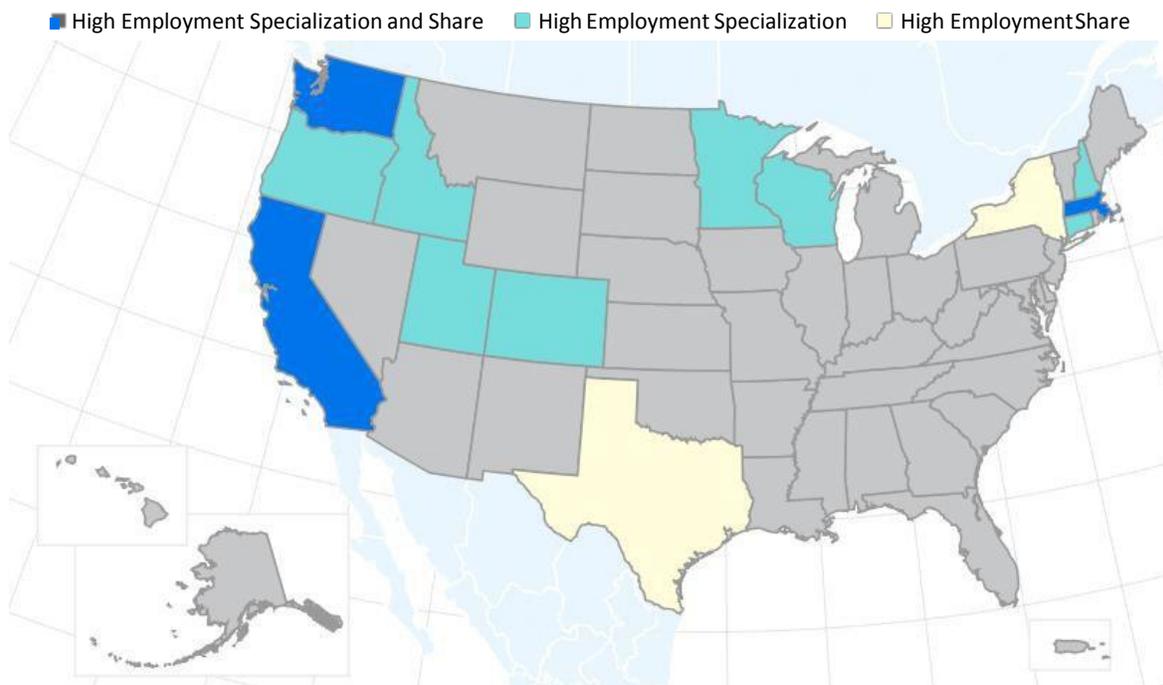
アメリカ産業レポート

情報テクノロジー(IT)及び分析機器産業クラスター

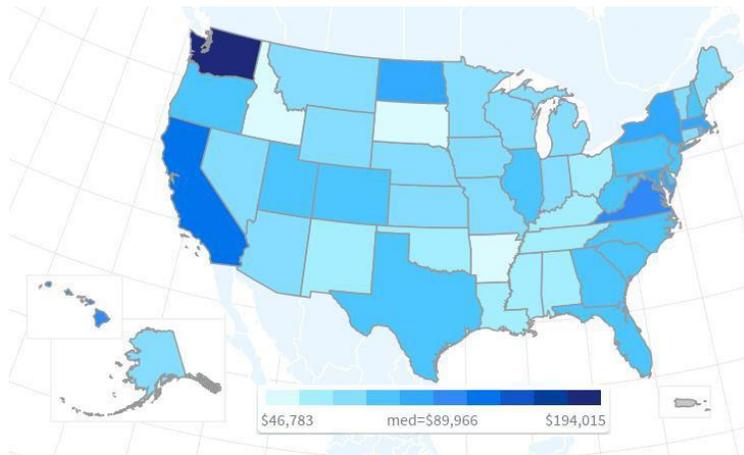
情報テクノロジー(IT)及び分析機器産業クラスターは、電子部品、コンピューターと周辺機器、ソフトウェア・パブリッシャーなどのサブクラスターを含む。本クラスターは半導体機械製造から電子医療及び電気治療装置製造(NAICS 334510)まで様々な産業を含む。2016年現在、全米21,040の事務所が、1,148,065人雇用し、平均年収は\$114,685である。以下3州において、雇用の分業(専門)化とシェアの双方が高い。

ワシントン(WA)	マサチューセッツ(MA)	カリフォルニア(CA)
特化係数(立地商)	特化係数(立地商)	特化係数(立地商)
3.2	2.3	2.0
事務所数	事務所数	事務所数
711	1,064	4,632
雇用	雇用	雇用
82,339	67,654	272,112

分業（専門）化 & シェア上位州



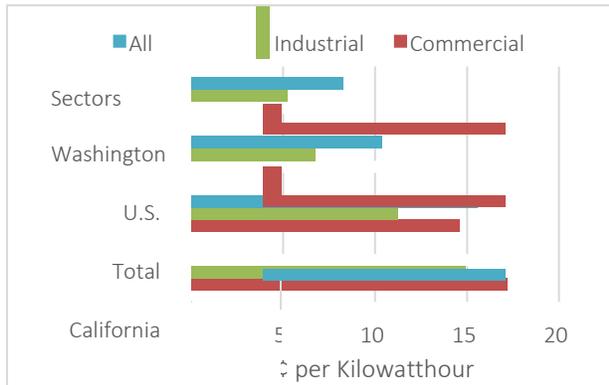
クラスター平均年収 2016年



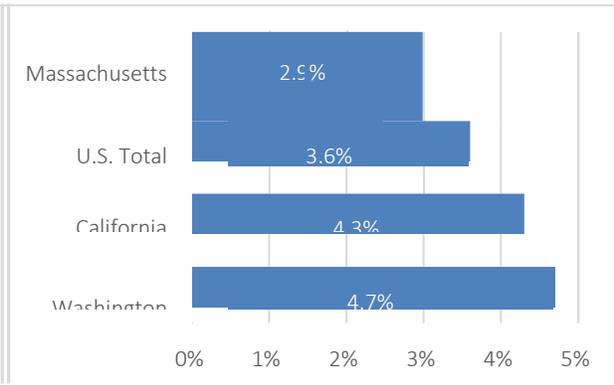
WA	\$194,015
CA	\$145,796
MA	\$117,536
USA	\$114,685

Source: U.S. Cluster Mapping Project

エネルギーコスト (2019年3月)



失業率 (2019年4月)



Source: Energy Information Administration, *Electric Power Monthly* Source: Bureau of Labor Statistics

州クラスター動向 (2011-2016)

雇用の増加率が高い	ハワイ	ロードアイランド	ジョージア	アーカンソー	ルイジアナ
2016年雇用	13%	12%	11%	10%	9%
2016年雇用	260	4,118	25,986	3,860	1,871
新事業所数が多い	カリフォルニア	テキサス	フロリダ	ニューヨーク	ワシントン
2016年事業所数	+675	+153	+149	+146	+117
2016年事業所数	4,632	1,365	1,007	1,143	711
特化係数が高い	ロードアイランド	バーモント	ジョージア	ウィスコンシン	カリフォルニア
2016年	+0.43	+0.30	+0.23	+0.21	+0.16
2016年	1.12	2.58	0.72	1.56	1.97

Source: U.S. Cluster Mapping Project

定義

クラスター：特定の場所にある産業間において横断的に生じる多種多様なつながりや外部性に起因する関連産業間の地域的集中

事業所：事業が行われ、またはサービスや産業の操業が行われている物理的な場所。企業は複数の事業所を有する場合があるため、必ずしも会社や企業と同一ではない。複数の活動が同一のオーナーシップの下、1つの場所で行われる場合は、それらをまとめて1つの事業所として考えるのが一般的である。

特化係数（立地商）：1を越えると地域におけるクラスターの集中が平均より高いことを示す係数。

NAICS：北米産業分類システム（The North American Industry Classification System）の略。連邦政府の統計各局が、アメリカのビジネス・エコノミーに関する統計データを収集、分析、公開するために使用する事業所の分類基準。

雇用シェアが高い：ある産業において雇用のシェアがトップ10%の州。当該産業における雇用人数の情報から算出。

雇用の分業（専門）化が高い：雇用の分業（専門）化が高い州とは、ある産業についての雇用情報から算出した特化係数（立地商）がトップ25%の州。

アメリカの州とテリトリー



Contact [SelectUSA](https://selectusa.com) for more information.